

PTA活動

繋がるものづくり

隼人工業高等学校
PTA監事 ^{せい}清 ^{かすえ}和江

隼人工業高校は、昭和23年に創立されて以来、やぶさの二枚の羽が天高く羽ばたく校章を掲げ、地域に信頼される工業高校としての歴史と伝統を築いてきました。現在は、インテリア科、電子機械科、情報技術科の三学科を設置し、校訓「至誠、自律、友愛」のもと、教育方針である「ものづくり、キャリアづくり、心づくり」に取り組みます。毎年、各分野において全国に通用する成果を上げている誇り高い学校です。

●主な学校活動

隼人工業高校らしさを最も感じるのは、入学式での野球部、ソフトボール部による校歌の披露です。先輩たちによる全力の合唱が、高校生活への期待を大きく膨らませてくれます。

ものづくりにおいて、毎年イオン隼人国分

ショッピングセンター

で「隼工展」を開催し学習の成果を披露すると共に、ものづくりを通して地域の方々と交流を深めています。また、校内の自転車小屋を生徒が作るなど、様々なところでもものづくりの成果を見ることができま

す。キャリアづくりでは、



染付体験

電気工事士やITパスポートなど就職に有利な国家資格や検定を取得することができま

す。その結果、昨年度の就職選考では一次選考での合格者が90%を超えるという、すばらしい成果を残すことができました。

ひとづくりでは、体育大会や文化祭での全校生徒が一致団結した姿がとても印象的

です。●PTA活動 四つの専門部で活動しています。

生徒指導部では夏祭りでの街頭補導や、朝の登校指導を行っています。保健体育部では、美化作業の他に、体育大会では麦茶を準備し、生徒たちの熱中症対策にも努めています。

広報部では、年2回は「やぶさ新聞」を発行しています。

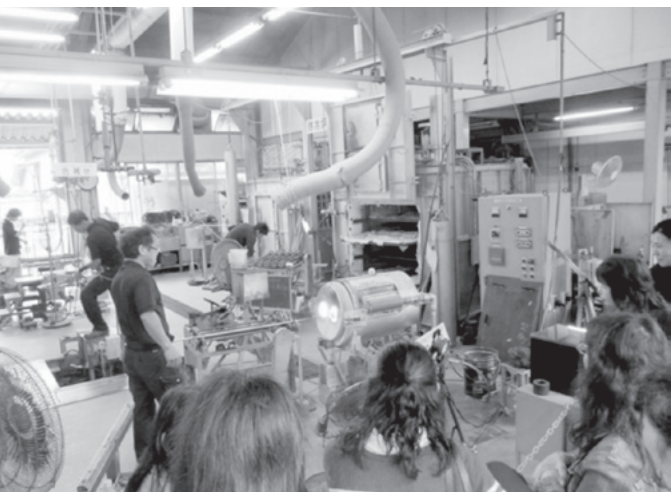
また、工業高校らしい活動としては、研修部のものづくり研修を兼ねた研修旅行があります。昨年度は、世界遺産に登

録されたばかりの「旧集成館」、「関吉の疎水溝」、「寺山炭窯跡」を巡りました。

度も話し合いを重ね、物品、うどん、そば、おにぎり販売します。役員を中心にそれぞれの役割をテキパキとこなし、一丸となって取り組んでいます。年々内容も充実し、昨年の売り上げは過去最高を記録しました。また、売り上げは全額、東日本大震災の被災地へ寄付する活動も続けてきました。

ものづくり体験では、草木染めや、レーザーのキホルダー作り、茶摘み体験など、楽しい一時を過ごすことが出来ました。中には、初めて参加される方もいらつしやいましたが、すぐに仲間になれるのが、一番素敵なことだと思います。

多くの行事の中でも、PTAが一番活躍するのが、文化祭である隼工祭でのバザーです。毎年何



薩摩切子制作工場を見学して「ものづくり」の原点を知る